

## as if 単一節構文における感嘆文的用法とその多様性\*

井 上 徹

### 0. はじめに

本稿では、コーパスや小説から収集した用例をもとに、主節を伴わずに単独で使用される現代英語の as if 節の感嘆文的用法とその多様性について考察を試みる。

一般に、英語の as if 節は「まるで～かのように」という意味を持ち、(1)に示すように、主節に接続して様態や比較を表す付加節や補文節として使用される。

(1) a. “Why?” He nodded as if he had expected my question.

(2010 FIC: *The Hundred Thousand Kingdoms*; COCA)

b. When she finishes eating, she cleans up the kitchen so it looks as if she hadn't been there. (1993 MAG: *Omni*; COCA)

一方で、次の例のように主節を伴わず、単独で使用されることがある。

(2) a. “Wonder if he left you anything?” “As if I cared about that! He did mention his ruby ring to me when last I saw him, but ...”

(1999 FIC: *Fantasy & Science Fiction*; COCA)

b. I got fired or maybe I quit. As if you didn't know!

(2004 MOV: *Against the Ropes*; COCA)

(2a) は、亡くなった兄アルヴォードの遺産について尋ねられたキャロラインが「そんなこと気にするものですか！」と応じている場面である。

(2b) は、話し手が相手に「クビになったんだよ、それとも辞めたのかも

な。知ってるくせに！」と言っている場面である。(2a) の as if 節は相手の発話に対する反発を、(2b) の as if 節は皮肉を込めて、相手が当然知っていることを暗示している。このように、単独で使用される as if 節には驚きや皮肉、反論などの感情が込められる場合が多い。本稿ではこのような as if 節を「as if 単一節」(as if monoclausal) または「as if 単一節構文」(monoclausal as if construction) と呼ぶ。<sup>1</sup> (2) の as if 単一節では、通常の仮定や比較の意味が失われ、代わりに皮肉や反論などの感情が込められ、発話行為的な意味合いが強まっていることが特徴である。

次節では、辞書や語法書、文法書においてこれまでどのように as if 単一節が記述されてきたかを紹介し、その範囲と限界を対比的に考察する。第2節では、as if 単一節の感嘆文的用法の条件を考察する。相手の発話に対する反応や反語的なニュアンスがどのように as if 節で表現されているのか、感嘆文的な意味がどのような文脈で生じるのかについて明らかにする。第3節では、データに基づき、感嘆文としての使用例を長さやレジスターの観点から検証する。また、as if 単一節が感嘆文としてではなく、説明的・描写的な場面で使用される例を示す。第4節では、この対比を踏まえた結論として、as if 単一節が感嘆文的な表現にとどまらず、さまざまな文脈で多様な効果を持つことを示す。

## 1. 辞書と語法書における as if 単一節の記述について

この節では、as if 単一節が辞書や語法書、文法書でどのような例文とともに説明されてきたかを紹介し、その記述の範囲と限界を考察する。

まず、英米の代表的な学習英語辞典の例文と説明を見てみよう。<sup>2</sup>

*Oxford Advanced Learner's Dictionary of Current English* (OALD)

as if/as though: in a way that suggest sth:

(3) He behaved as if nothing had happened.

(彼はまるで何も起こらなかったかのように振る舞った。)

It's my birthday. As if you didn't know!

(今日は私の誕生日よ。知らないわけないでしょ！)

'Don't say anything.' 'As if I would.' (= surely you do not expect me to)  
(「何も言わないでね。」「言うわけないでしょう」(=まさか私が言う  
とでも?))

*Longman Dictionary of Contemporary English (LDOCE)*

b) used to emphasize that something is not true or will not happen:

- (4) She said she'd never speak to me again. As if I cared (= I do not care at all).  
(彼女はもう二度と私に話しかけないって言った。気にするもんですか (=全然気にしていない。))

'Don't try any funny business, now.' 'As if I would.'  
(「変なことをするんじゃないぞ。」「するわけないでしょ。」)

*Merriam-Webster's Advanced Learner's English Dictionary (MALED)*

used in spoken phrase to say that something is not true, will not happen, etc.

- (5) "She's afraid you might try to take the job yourself." "As if I ever would!"  
[=I never would]  
(「彼女はあなたがその仕事を自分でやろうとするかもしれないと心配しているのよ。」「私がそんなことするわけないでしょう!」 [=私は絶対にしない])  
"He'll never come back, you know!" "As if I cared!" [=I don't care]  
(「彼はもう戻ってこないよ、知ってるでしょ!」 「気にするもんか!」  
[=(そんなこと) どうでもいい])

OALD は様態・比較を表す副詞付加節と単一節を区別せず、(3) の例をあげている。LDOCE は as if 付加節と補文節の例とは別に、as if 単一節を(4) の例とともに、「事実ではないこと、または起こらないことを強調するために使用される」と説明している。MALED も同様の説明をしているが、単一節を話し言葉で使用されるフレーズであると述べ、レジスターについて言及している点が注目される。

次に、規範文法の立場から書かれた語法書の記述を見てみよう。

(6) a. 'Could you drive a ball four hundred yards?' 'As if I could!'  
(「100 ヤードもボールを飛ばせるか?」「私にそんなことできる  
わけないでしょ!」)

b. He reprimanded me severely. As if it were my fault!  
(彼は私を厳しく叱責した。私のせいなわけがないじゃないか!)  
(Partridge 1957: 44-45)

(7) *As if, or As thought, you didn't [not don't] know that!*  
(そのことを知らなかったって言うの!)  
(Fowler 1965: 32)

(8) a. As if anyone would believe that story!  
(誰があんな話しを信じるんだ!)

b. He warned me against associating with people of doubtful character. As  
if I ever should!  
(彼は私にいかがわしい人たちと付き合わないよう忠告した。  
私がそんな人たちと付き合いはズがないのに!)

c. He gave me a twenty-page document to type out for him. As if I hadn't  
enough to do already!  
(彼は私に 20 ページの書類をタイプするように渡してきた。ま  
るで、私が暇を持って余しているかのように!)  
(Wood 1969: 13)

Partridge (1957) は *as if* と *as though* の同義性を論じた箇所では (6) を挙げ、*as if* 節はコンマに先行される (つまり、独立用法を許容する) が、*as though* 節は単一節としてはまれにしか使用されないとコメントしている。(6a) の *As if I could!* は「できるわけない」という強い否定を表現し、(6b) の *As if it were my fault* が「まるで私が悪いかのように」という意味で、事実と反する内容を示している。

(7) も *as if* 以下の内容が事実でないことを表し、「知っているくせに

(=You know that quite well)」という意味を表している。Fowler (1965) は as if/as though 節内では仮定法過去・過去完了を使用すべきであり、主節が省略された独立用法でも同様であると述べている。なお、as if 節内の時制に関しては、本稿の第4節で最近の用法について触れることにする。

(8) の各 as if 節は、「そんなことするものか (= I never would)」、「気になんてするものか (= I don't care at all)」、「そんなことどうでもいい (= It doesn't matter at all)」という意味を表している。Wood (1969) は as if の感嘆文的用法では先行する文が表す提案・仮定・想定を非難する用法や、話し手の嫌悪感やいらだちを表す用法があることを指摘し、as if 単一節の語用論的情報に言及している点が注目になる。

最後に文法書の記述を確認してみよう。<sup>3</sup>

Huddleston and Pullum (2002) は、単独で使用される as if/as though 節が感嘆節 (exclamatory clause) を形成することがあると述べ、以下の例を挙げている。

(9) a. As if I didn't have enough on my plate as it was!

(それにしても、やることが山ほどあるというのに！)

b. As if I would try to cheat you!

(あなたをだまそうとするはずがない！)

(Huddleston and Pullum 2002: 1152)

(9a) は、やるべきことが多く、すでに忙しい状態であり、これ以上何かをする余裕がないということを強調している例である。Huddleston and Pullum は、(9a) について、話し手が手一杯であることが他に表現されていないが、文脈から理解されると説明している。<sup>4</sup> (9b) については、自分が相手をだまそうとしているとほめかされ、それに憤慨し、拒絶していることを示していると述べている。

これまで検討してきた as if 単一節は実際の事実や状況とは反対のことを示すために用いられていた。それは単一節ではない as if 従属節でも同様かもしれない。しかし、単一節の場合、主節が省略されることにより、

as if 節中の内容と逆のことが真実であることを表すだけでなく、否定や反論の発話行為的な力を持ち、話者の感嘆的・評価的な態度を表す点で、as if 従属節とは異なる特徴を持つといえる。この点において、Quirk et al. (1985) は、一般に、従属節が単独で用いられると、話し手または書き手の何らかの意図が込められる傾向があることについて言及している。彼らは、形式上、主節が全てまたは一部省略されている非規範的な従属節を“irregular sentences”と呼び、そのような文は驚き、願望、非難、残念な気持ちなどを表し、発話内の力 (illocutionary force) として感嘆を表すと述べている。彼らはそのような特殊構文として、If only 節や To think that 節などいくつかの構文を挙げているが、as if 単一節構文については言及していない。Wood (1969) が感嘆文的用法と呼び、Huddleston and Pullum (2002) が感嘆節と呼んでいるように、辞書や語法、文法書に挙げられていた as if 単一節構文も“irregular sentences”の一種として捉えられる。

これまで見てきた例には、As if you didn't know!, As if I cared!, As if I would! などがあり、これらには know や care といった動詞と、would, could, should といった助動詞の過去形が使われている。辞書にはこのような動詞を含むフレーズが成句として記載され、スペースの都合で短いフレーズのみが挙げられている。語法書では、as if 単一節の例文は辞書とほぼ同じだが、一部の語法書では語用論的情報が追加され、相手の暗示や前提を強く非難・反論したり、驚きや皮肉を表現したりすることが強調されている。このように、強い感情を引き起こすトリガーとなる相手の発言や話し手の置かれた状況が、辞書の例文より長い文で示され、as if 単一節が感嘆文として使用されることが明確にされている。

一方で、辞書や語法書・文法書で扱われる表現の範囲は一部に限られており、as if 単一節構文が持つ多様な機能や感情表現が十分に説明されていないように思われる。

まず、辞書や語法書で取り上げられている as if 単一節の使用例が短い定型表現に限られている点が挙げられる。短い定型表現を扱う利点は、辞書や語法書の限られたスペースで学習者や読者にとって覚えやすく、使用しやすいフレーズを提供することである。例えば、As if I cared! や As if

you didn't know! は短く、汎用性が高いため、辞書に載るのに適している。一方、文学やフィクションではより長い、状況に応じた多様な as if 単一節が見られる。また、辞書や語法書の説明が、as if 単一節の発話行為的機能（皮肉や反論などの感情表現）を含みつつ、どのような状況で単一節が感嘆文として機能するのかに関する説明が不足しているように思われる。さらに、語法書や文法書は as if 単一節の多義性や文脈依存的な感情の幅広さまで十分には触れていない点が挙げられる。

次節からは既存の資料が提供する説明と、それらが捉えきれていない実際の用法の多様性に目に向け、as if 単一節をさまざまな角度から検討する。

## 2. as if 単一節の構造と意味

この節では、as if 単一節の構造と意味に焦点を当て、形態的なバリエーションと意味の多様性について考察する。

### 2.1 構造におけるバリエーション

コーパスには、以下の (10) のように辞書や文法書で紹介されている短い定形表現も含まれていたが、(11) のように比較的長い表現が多く、さらに複雑な構造のものもあった。(12) では、筆者が小説から収集した長い例を示す。

(10) a. Thought you were a bridesmaid. - On my way out. - An afternoon wedding?- As if you didn't know. (1995 TV: *ER*; COCA)

(「あなた、ブライズメイドじゃなかった?」「今、出かけるところなの。」「午後の結婚式のこと?」「知らないわけないでしょ。」)

b. Pardon me. I'm meaning your other daughter - Aurelia. She's not here - she's at work. I'll take you. You! Stay here. As if I would.

(2003 MOV: *Love Actually*; COCA)

(「すみません。お嬢さんというのは、もう一人の方…オーレリアさんです。」「ここにはいません。仕事に出かけています。」)

連れて行ってあげますよ。」「あなたはここにいなさい。私がここにいるわけないでしょ。』)

- c. ... He wanted her to know how the song ended. As if it mattered.

(2019 FIC: *The Massachusetts Review*; COCA)

(彼は彼女にその曲がどう終わるかを知ってもらいたかった。まるでそれが重要であるかのように。)

- d. He learnt from the past so he texted later in the afternoon again just to inform me it was raining back in the UK... As if I cared! So I ignored that one as well. (2010 <<https://www.baggagereclaim.co.uk/a-tale-of-making-the-mistake-of-being-friends-with-an-ex-mr-unavailable-yes-the-fire-still-does-burn/>; iWeb)

(彼は過去の経験から学んでいるのか、午後にまたイギリスは雨だと知らせるメッセージを送ってきました…まるで私が気にしているかのように！そのメッセージも無視しました。)

- (11) a. He sat and opened his hands toward Rafe. Rough, broad hands that knew work. As if that were his only apology for a wayward bairn like me.

(2014 FIC: *My name is Resolute*; COCA)

(父は座り、ラフに向かって手を開いた。粗くて広い、働きに慣れた手だった。それが父から私のような手のかかる子どもへの唯一の謝罪のようだった。)

- b. You with your iPhones and your smartphones and your laptops and computers. All of which produce nothing but a barrage of useless information. Fucking Twitter. As if anyone actually cares that you're eating a turkey sandwich for lunch. (2015 Mov: *Focus*; COCA)

(お前たちが使ってる iPhone やスマホ、ノートパソコンやコンピューター、その全部が役に立たない情報の洪水を生み出しているんだ。くだらねえ Twitter。誰が昼にターキーサンドイッチを食べてるなんて気にするもんかよ。)

- c. He would have convinced them to marry me to his son if the boy



hadn't destroyed himself with the Powder. As if I would marry anyone addled by it and chance bearing a child like Mero.

(2019 FIC: *The Magazine of Fantasy and Science Fiction*; COCA)

(彼は私を息子と結婚させようと説得するつもりだったけれど、その息子がパウダーで自らを破滅させなければね。あんな薬で頭が混乱している人と結婚して、メロのような子どもを産むことになったらどうするの。)

- d. ... and no use to disgruntled archers and men-at-arms whose need was for coin that could be spent at once? [A]s if he did not know all this for himself, and was not endlessly wrestling, valiantly and incredulously, with the problem of his own chronic poverty!

(1989 FIC: *A bloody field by Shrewsbury*; BNC)

(… 不満を抱く弓兵や兵士たちには今すぐ使える現金が必要なのだ。まるで彼が自分でそのことを理解しておらず、終わりのない闘いの中で、勇敢に、そして信じがたい思いで、常に慢性的な貧困と格闘しているかのようだった。)

- (12) a. (To think I should have lived to see her son going to the front) As if she had not enough trouble in her early life without coming upon her!

(L. M. Montgomery, *Rilla of Ingleside*)

(彼女の息子が前線に行くのを見ることになるなんて、私は生きてきてこんなことを目撃することになろうとは!) 若い頃にすでに十分な苦勞をしてきたのに、今さらこんなことが彼女に起こるなんて!)

- b. "Did you tell her it would kill you?" "She made me." "As if anyone ever made you do anything that you were not yourself quite determined to do." (W. S. Maugham, *Louise*)

(「命取りになると彼女に伝えたのか?」「彼女がそうさせたのよ。」「まるで君がしたくないことを誰かに無理やりさせられたことがあるみたいだな。」)

c. ... but I felt as if the very walls themselves were pressing in upon me.  
As if I would go crazy if I stayed in this prison of a kitchen for once  
second longer. (J. Donnelly, *A Gathering Light*)

(でも、まるで壁が私を押しつぶしてくるかのように感じていた。この台所という牢獄にこれ以上いたら、正気を失ってしまいそうな気がした。)

コーパスには、短い定型表現が見られたが、映画やテレビドラマのセリフだけでなく、フィクションにおいても会話に限らず、話し手が特定の状況や事実に対する不満や反論を冷静に表現する際にも使われていた。As if you didn't know! や As if I would! などの定形表現は、相手の発言に対する短く鋭い反応として、反論や皮肉といった明確な感情を強調する。短いフレーズは瞬時に強い感情を伝えるのに適している。一方、長い表現は話し手の複雑な感情や状況に対する深い反応を伝えるために使われることが多い。フィクションでは、長い表現が感嘆文として使われる傾向がある。これは、登場人物の感情や状況をより詳細に描写するためであると考えられる。話し手の感情や物語の状況が複雑であれば、as if節は長くなり、それによって感嘆文としての力が増幅される。このような長いas if節は、具体的な物語の文脈に依存しており、感情の流れや背景が重視される場面で、強い感情表現や反論を込めるために使われる。フィクションでは、文法的に完全な主節を伴わない長いas if節が感情表現として頻繁に登場し、その多様な使い方が見られる。このように、短い定型表現だけでは捉えきれない感情の微妙な変化や強調が可能になる。

## 2.2 感情表現と意味の多様性

ここでは、as if単一節の代表的な構造パターンを示し、それがどのような感情表現のバリエーションや強弱を持つのかを考察する。

感嘆的な表現や皮肉的なニュアンスの違いが出やすい構造を以下のように分類する。

## 2.2.1 短い定型表現

As if you didn't know! や As if I cared! など、学習英語辞典で成句扱いされている短い定形表現の多くは、簡潔で強い感情表現を示すために使われやすく、特に皮肉や強い否定の感情を直接的に伝える。上で紹介した例文で確認すると、(13a) では相手の発言 (An afternoon wedding?) に強い疑いの気持ちを示し、皮肉を込めて As if you didn't know! と言っている。(13b) では、相手がメールを送ってきた内容に対して、自分にとっては全く気にならないことを強調する感情表現として As if I cared! が使われている。

- (13) a. Thought you were a bridesmaid. - On my way out. - An afternoon wedding?-  
As if you didn't know. (=10a)
- b. He learnt from the past so he texted later in the afternoon again just to inform me it was raining back in the UK... As if I cared! (=10d)

これらの短い定形表現では、話し手の感情や立場がより直接的に強調される傾向があり、相手に対する反応や状況に対する不満が、主節なしでストレートに表現されるため、感嘆文としての効果が強くなると考えられる。

## 2.2.2 長めの表現

表現が長くなると、より詳細な状況説明が含まれることで、皮肉や驚きといった感情の強弱や、状況の深刻さ、複雑さを反映することができる。(14a) では、「薬に影響されて頭がぼんやりした人と結婚して、メロのような子どもを産むリスクを負うなんて、ありえない」という強い拒絶や皮肉の感情が込められている。(14b) では、王が自らも貧困と格闘している現状をわかっていることを強調するために長い as if 節が使われている。彼が現状を十分理解していることを皮肉を込めて強調しており、この as if 節も実際にはそんなことは考えられないという反語的な意味を含んでいる。情報量が多い分、王の苦悩の感情を強調する表現として使われている。

- (14) a. He would have convinced them to marry me to his son if the boy

hadn't destroyed himself with the Powder. As if I would marry anyone addled by it and chance bearing a child like Mero. (=11c)

- b. ... and no use to disgruntled archers and men- at-arms whose need was for coin that could be spent at once? [A]s if he did not know all this for himself, and was not endlessly wrestling, valiantly and incredulously, with the problem of his own chronic poverty! (=11d)

このように、構造の長さや簡潔さによって、as if 単一節が持つ感情表現の強弱やニュアンスが異なる。

次に、これらの構造が表現する感情の種類について一言述べておきたい。

これまで見てきた例文でわかるように、短い定型表現は、皮肉的で直接的な拒絶感情を示すのに適しており、話し手の主観的な否定感が際立つ。やや長めの構造や詳細を含む表現では、驚きや呆れ、諦めの感情などが含まれ、話し手の内面をより豊かに伝える。また、細かい描写が加わることで、相手や状況への軽蔑や不快感が強調される効果がある。

### 2.3 使用域（レジスター）と頻度

2.3 では、as if 単一節がどのような場面で使用されるかについて確認する。

as if 単一節は辞書や語法書で一般的に「口語的」表現とされているが、実際にはフィクションで多用される傾向がある。以下は、筆者が以前に行なった COCA のサブコーパス別の as if 単一節の比率を示している。

	as if 単一節 (n)	(%)
Academic	62	4.0%
Fiction	1212	77.7%
Magazine	170	10.9%
News	67	4.3%
Spoken	49	3.1%

(Inoue 2015)

この調査から、Spoken のサブコーパスでの生起率が意外に低いことが

わかる。一方で、約 78% の用例が Fiction からだった。Spoken の数が少ない理由として、サブコーパスがテレビやラジオ番組のトランスクリプトに基づいており、自然な会話が含まれていないことが挙げられる。Fiction で as if 単一節の使用頻度が高い理由は、フィクションにおいて会話や話し手の独白、心の声が豊富に含まれているためである。話し言葉的なニュアンスはフィクション内で強く反映されていると考えられる。

### 3. as if 単一節の用法分析

辞書や語法書、文法書に載っている as if 単一節の例文の多くは感嘆符を伴う感嘆文であり、そのため as if 単一節が感嘆文のみを表すものだという印象を持ちやすい。しかし、実際の例を見てみると、必ずしもそうではないことがわかる。この節では、どのような場合に感嘆文として使われ、またどのような場合に感情の色彩が少ない描写的表現になるのかを考察する。

#### 3.1 感嘆文としての用法

as if 単一節が感嘆文として使用される場合、相手の発話や行動が契機となり、話し手はその発言に対して驚きや皮肉を込めて感嘆文を使用することが多い。また、話し手自身が置かれた状況が契機となり、その反応として感嘆文を使用することもある。ここでは、as if 単一節が感嘆文として使用される場面に存在する可能性のある条件について考察する。

##### 3.1.1 相手の発話や状況がトリガーとなる場面

感嘆文的機能が発動する状況を以下の 5 つの構造（表現）別に分類して、検討する。

###### 1. <As if + 主語 + cared/mattered>

感情：しばしば皮肉や無関心を表現するために用いられる。

説明：As if I cared と As if it mattered は、それぞれ「まるで気にしているかのように」、「まるでそれが大事だとでも思っているかのように」といった皮肉や無関心を表す定型句であり、反語的な意味を込めて皮肉を強調す

るための表現である。

トリガー：相手の発話や期待

例：As if I cared!

分析とトリガーの解釈：LDOCE の例（She said she'd never speak to me again. As if I cared.）では、相手の発話（「二度と口をきかない」という一方的な宣言）がトリガーとなり、この発話に対して「そんなことはどうでもいい」という無関心を示す反語的な感情表現が発動している。

## 2. <As if+ 主語+ would+ 動詞>

感情：反論や拒絶に使われることが多い。

説明：As if I would do such a thing! のように、行動を完全に否定する意図が含まれ、反論や拒絶、あるいは驚きを表現する定型句。

トリガー：他人からの期待や提案、不合理な要求に対する否定的な反応

例：As if I would agree to that!（反論）、As if I would marry him!（拒絶）

分析とトリガーの解釈：OALD の例（'Don't say anything.' 'As if I would.）では、相手の発話（「何も言わないで」という口止め的なお願い）がトリガーとなり、「言うわけがない」といった拒絶や反論を込めた感情表現が発動している。

## 3. <As if+ 主語+ didn't+ 動詞>

感情：主に皮肉と驚き

説明：「～なはずなのに」というニュアンスを含み、相手の発言に対して、驚きや皮肉を込めて反応する際に使われることが多い構造。たとえば、相手が明らかに知っているべき情報を示唆したり、理解している前提で発言した場合に、話し手はその情報をあえて強調し、相手の意図を疑問視する形で使う。

トリガー：相手の発言や態度に対する疑念、または明らかに分かっていることを指摘されることへの反発

例：As if I didn't know!

分析とトリガーの解釈：(10a) の例（Thought you were a bridesmaid. - On my

way out. - An afternoon wedding? - As if you didn't know.) では、相手の発話（「午後の結婚式？」という既知の情報の確認）がトリガーとなり、「知らないはずがないでしょ」という驚きや呆れを表現している。

4. <As if+主語+仮定法過去 (be 動詞の場合, were)+名詞または形容詞>  
感情：驚きや感嘆

説明：“As if he were the king!”のように、現実とはかけ離れた状況への驚きを表現する。

トリガー：不合理な要求や現実離れした状況に対する驚き

例：As if he were the king! (驚き), As if it were possible! (感嘆)

分析とトリガーの解釈：Partridge (1957) の例 (He reprimanded me severely. As if it were my fault.) では、相手の不合理な行動 (叱責) がトリガーとなり、「自分が責められるべきではない」という不満を込めた感情表現が発動している。

5. その他の構造 (複雑な状況を含む)

感情：過剰な期待や皮肉, 誇張された表現

説明：上記以外の例では、過剰な期待や皮肉を表したり、誇張を表現する場合が多く、表現の多様性が見られる。

例：As if I could possibly say no to that. (誇張, 皮肉)

分析とトリガーの解釈：Wood (1969) の例 (He gave me a twenty-page document to type out for him. As if I hadn't enough to do already!) では、話し手は既に多くの仕事を抱えており、さらに 20 ページの文書を入力するように頼まれるという不合理な要求が驚きのトリガーになっている。このトリガーによって As if I hadn't enough to do already! という感嘆的な皮肉が発動している。このような例では、as if に続く部分が複数の文節で構成され、より具体的な状況説明を含む点が特徴である。具体的には、話し手がすでに抱えている多くの仕事が強調され、その状況に対する驚きや皮肉が表現されている。このような構造は、感情表現がより複雑で強調されたものとなり、感嘆文としての効果が増す。

### 3.1.2 話し手の状況や先行する独白や心の声がトリガーとなる場面

相手の発話や行動がトリガーとなるのではなく、話し手自身の状況や先行する独白、心の声がトリガーとなる場合がある。ここでは、(12c) の as if 単一節の前後の文脈をもう少し拡大して考えてみよう。

#### (12c) 拡大版

There were more chores to do. The wood box next to the stove was nearly empty. There were ashes to dump down the outhouse and Abby could have used my help with the darning, but I felt as if the very walls themselves were pressing in upon me. As if I would go crazy if I stayed in this prison of a kitchen for once second longer. I leaned against the sink and closed my eyes. I must have sighed or groaned or something, because Abby suddenly said, "What's wrong, Mattie?"

ここでは、ストーブの横の空になった箱に薪を補充したり、外のトイレに灰を捨てたり、マティがやらなければならない雑用が多く描写されている。マティが現在の自分の状況に追い詰められ、仕事に追われる日常を強調している。直前の文で、台所の壁が自分を押しつぶしてきそうに感じており、心理的な圧迫感や切迫した感覚を表現している。この状況がトリガーとなり、As if I would go crazy if... という内面の苦痛や限界を表す感情が発動している。

次に (12a) について見てみよう。

(12a) (To think I should have lived to see her son going to the front) As if she had not enough trouble in her early life without coming upon her!

ここでは as if 単一節に先行する文は、「彼女の息子が前線に行くのを見ることになるなんて、私は生きてきてこんなことを目撃することになろうとは」という意味で、話し手の驚きや悲しみを表現している。この文は Quirk et al. (1985) の主節（の一部）が省略された “irregular sentences” で



ある To think (that) 節を使った構文である。この構文は驚きや感嘆を強調するもので、話し手が信じられないほど驚いている、あるいは信じがたいと感じている状況を強調するために使われ、感情的なトリガーの一種である。具体的には、「まさかこんなことが起こるとは」という強い驚きや悲しみを表現しており、この To think that 節が感嘆文のトリガーとなる理由は、話し手が「想像できないような状況に直面している」という感情の高ぶりを反映しているからである。特にこの文脈では、彼女がすでに苦勞を重ねた人生を送ってきたという認識があり、その上にさらなる苦難が重なることへの驚きが込められている。結果として、この構造は感情の高まりを強調するトリガーとして機能している。このトリガーを受けて、長い as if 単一節が導入される。この単一節は、相手の発話や状況がトリガーとなる場面の 5 で、Wood (1969) が挙げた否定辞と enough を含む構文の一部であり、as if 以降が複数の文節で構成され、より具体的な状況説明を含む場面を描写している。前半の As if she had not enough trouble in her early life (まるで彼女が若い頃に十分な苦勞をしていなかったかのように) では、すでに彼女が大変な人生を送ってきたことが皮肉的に示されている。続く without coming upon her では、話し手が「彼女にはこれ以上苦勞が必要ないのに」と感じていることが表現されている。この as if 節は、現実とは反対のことを仮定的に述べており、「彼女はすでに十分な苦勞をしてきたはずなのに、なぜさらにこんなことが彼女に起こるのか」という皮肉や感嘆が込められ、話し手の強い感情を反映した感嘆文として機能している。この例は、as if 節が状況や話し手の心理を多角的に反映していることを示している。

### 3.2 説明的・描写的な用法

3.2 節では、感嘆文的でない as if 単一節の用法（客観的な状況描写、内面的な表現）について考察する。文体効果としての使用と、感情表現との違いを明示し、ストーリーの補助的な役割を分析する。

第 1 節で概観した辞書や語法・文法書における as if 単一節の例文を見ると、すべてが感嘆文であるかのような印象を与える。しかし、用例を観

察すると、as if 単一節には感嘆文以外の用法も多く存在することがわかる。まず、次の例を見てみよう。

(15) “I couldn’t believe the feelings bursting inside of me. As if I had opened some forbidden Pandora’s box.”

(1995 FIC; *The Bridges Of Madison County*, COCA)

(16) What I really did was make my way up the little incline towards the trailer. And when I got there I sat down. Just as if there had been a porch or a bench, though in fact the trailer had neither of these things.

(A. Munro, *Dear Life*)

(15) の as if 節は瞬間的で直接的な心の反応を示しているとも言えるが、その表現方法は感嘆文とは異なる。この文では自分の中に湧き上がった感情が信じられなかったことを、「まるで禁じられたパンドラの箱を開けたかのようだ」という比喩を通して描写しており、話し手の内面の様子を比喩的に説明している。感嘆文は通常、話者の強い感情を簡潔に、時には誇張して表現するが、(15) の as if 節の場合、感情そのものではなく、感情が引き起こす「比喩的な状況」を説明している。この点が、感情を即座に強調する感嘆文とは明確に異なる特徴である。また、(15) の as if 節は表面上独立しているように見えるが、実際には先行する文 (I couldn’t believe the feelings bursting inside of me.) がその文全体の文脈を決定しており、as if 節はその感情の描写を補足する役割を果たしている。(16) では、語り手が実際にしたのは、小さな坂を登ってトレーラーに向かい、そこに着いたときに、実際にはポーチもベンチもない場所に座ったが、あたかもそれがあつたように感じたと言っている。直接的な感嘆や皮肉の意はなく、むしろ「まるで～のように」という比喩的な描写としての機能を持っていると考えられる。

次に、以下の例を見てみよう。

(17) Janine said: May I sit down? As if it had all been too much for her. She had something to trade at last, for a token at least.

(M. Atwood, *The Handmaid's Tale*)

(17) では、ジャーニンが座ってもいいか尋ねる様子が、「まるですべてが彼女には重すぎたかのように。」という意味を表している。この例の場合、as if 節は疑問文に続くため、形式的に独立した文のようになっているが、感嘆文として機能しているわけではない。ここでは、ジャーニンの言葉が発せられた際の彼女の状態や内面的な印象を説明する役割を果たしている。文法的には、直前の疑問文に直接従属しにくい構造のため、as if 節が独立した形で表現されているが、内容的には「すべてが重すぎたかのように」として、前の文に続いて彼女の状態を描写している。このように、as if 節は従属節的なニュアンスを保ちつつ、独立した文のように見える形で用いられており、感嘆文ではなく、あくまで描写的な比喩表現としての機能を果たしていると考えられる。

次に (18) の例を考えてみよう。

(18) Now it looks as if they're doing it for themselves. But they always were better adapted for space than we were. As if they had evolved that way. As if they were waiting for us to come along, to lift them off the planet, to give them their break. As if that was our only purpose.

(2000 FIC: *Analog Science Fiction & Fact*, COCA)

この文は、squid (イカに似た宇宙生命体) が人間によって指示されたり利用されたりするのではなく、自分たちの目的のために行動したり進化したりしているように見えることを表している。文中の3つの as if 節は、それぞれ独立文のように見えるが感嘆文としての機能を持っているわけではなく、比喩的な描写として as if を用いて状況を説明している。最初の As if they had evolved that way. は「まるで彼らが進化してきたかのように」という比喩的な表現で、感嘆や驚きを直接示すわけではなく、

彼らの適応力を説明している。次の As if they were waiting for us to come along, to lift them off the planet, to give them their break. も「まるで彼らが、我々が現れて、彼らを宇宙に送り出し、チャンスを与えるのを待っていたかのように」という説明的なニュアンスを持ち、物語の進展を説明する比喩として使われている。最後の As if that was our only purpose. の as if 節も「まるでそれが我々の唯一の目的であったかのように」と、驚きではなく目的の説明としての機能を果たしている。これらの as if 節は、squid の宇宙進出に対する人類の見解を段階的に展開し、同時にその意味を拡張する役割を果たしている。以上のように、これらの as if 節は感嘆文的な機能を持つものではなく、状況を仮定的に描写し、比喩的な説明として機能している。

最後に、次の例を検討したい。

(19) Just leave the machines, he said while we were getting our things together, filing out. As if we could have taken them.

(M. Atwood, *The Handmaid's Tale*)

(19) では、話し手たちが自分の荷物をまとめ、列をなしてその場を出て行こうとしているとき、所長に「機械をそのままにしておけ」と言われたことについて、「まるで私たちが機械を持ち出せたかのように」という現実にはありえない状況が、皮肉や暗示を含んだ比喩として表現されている。この as if 節は感嘆や驚きの表現ではなく、仮定的・比喩的な意味での従属節として機能していると言える。一方で、「私たちが機械を持って行けるはずがないじゃないか」という単なる比喩的な描写を越えた強い感情が込められていると解釈することも可能である。この文脈では、「私たちが機械を持って行けるはずがない」という不満や皮肉が込められており、状況の非現実性をあえて想像することで、話者の戸惑いや苛立ちが表現されている。このため、この as if 節は単に仮定的な比喩表現にとどまらず、「そんなの無理じゃないか」という話者の強い感情も含まれていると解釈できる。その場合、話者の苛立ちや皮肉が強調され、感嘆文的な意味合いを持

つと考えられる。

(19) のように as if に続く内容節が仮定的・比喩的にも感嘆文的にも解釈できる例は多数存在している。このことから、as if 節が仮定的・比喩的な意味合いを取るか、感情的な色彩が強い感嘆文的な意味合いを取るかは、文のレベルでは指定されておらず、話し手や書き手の意図に依存しているように思われる。そのため、‘As if I cared’ のような慣習的な定形表現を含む as if 単一節であっても、使用される場面に応じて、仮定的・比喩的な意味として解釈される可能性がある。

### 3.3 まとめ

ここでは、as if 単一節が感嘆文かどうかを見分けるためのポイントを以下に整理する。

感嘆文かどうかを見分けるためのポイント

#### 1. 話し手の意図と感情の有無

感嘆文としての as if 節：話し手の強い感情（皮肉、驚き、反論、拒絶など）が伝わる場合、感嘆文と判断できる。この場合、以下の特徴が見られる。

- ・反語的なニュアンス：たとえば、As if I would! や As if you didn't know! など、状況に対する拒絶や反論が込められている。
- ・感情の強調：主節を省略することで感情が前面に出る。たとえば、As if I cared!（私が気にするとでも？）のように、感情を直接表現している。感嘆文でない as if 節：状況や登場人物の内面的な考えを描写する場合、話し手が直接感情を表現していないケースが多い。このような場合、感嘆文としての力強さや感情的なニュアンスが薄く、むしろ説明的・描写的な役割を果たしていると判断できる。

#### 2. 文脈による機能の違い

- ・感嘆文的な文脈：話し手や登場人物が、相手の発言や行動に対して強い感情を表す文脈で用いられる場合、感嘆文と判断できる。

- ・描写的な文脈：物語の進行において、ある出来事や人物の内面を説明するために as if 節が使われる場合、状況描写としての用法であることが多く、感嘆文ではないと見なせる。たとえば、As if he had opened some forbidden Pandora's box. のように、内面的な気持ちや出来事の雰囲気を描写するために使われる場合が該当する。

#### 4. おわりに

本稿では、主節が省略された as if 単一節の多様性を、表現の長短、機能、レジスター、使用される文脈など、さまざまな角度から明らかにした。辞書や語法書に見られる例文では、“As if I cared!” や “As if you didn't know!” といった短い感嘆文が多く取り上げられているが、実際にはコーパスや小説から収集した表現には、長いものや、皮肉、驚きを表すものも見られた。一般的に、as if 単一節はくだけた口語表現とされるが、実際には Spoken での使用頻度は限定的であり、主に Fiction で使用されていることが分かった。

as if 単一節が感嘆文として使われる場合、主節の省略によって話し手の感情が強調され、特に皮肉や反論が効果的に表現される。本稿では、as if 単一節の構造に基づき、その意味機能を考察し、感嘆文として使用される文脈と、仮定的・比喩的に使われる文脈を精査した。その結果、as if 単一節が文脈や話し手の感情によって使い分けられることが示された。

さらに、近年の as if 単一節における現在形の使用傾向について触れておきたい。かつて as if 節には仮定法が一般的に用いられていたが、最近では直説法が多く使われるようになり、この変化は言語の進化として注目に値する。仮定法は、話し手が事実を否定し、その状況に対する感情を表現する役割を担っていたため、as if が皮肉や強い感情を表現するのも仮定法の影響によるものであった。しかし、現代英語、特に口語や日常会話では、直説法の使用が増え、話し手がより直接的に感情や意見を表現する傾向が強まっている。例えば、“As if I care!” や “As if you don't know!” のように、直説法を使うことで、現実的な状況に即して皮肉や感情を表現し、より即座で軽いトーンで使用されることが多くなっている。

具体例を挙げると、COCAで about 句や that 節などを伴わない “As if I cared” は 3 例しか見つからなかったのに対し、“As if I care” では 7 例が確認された。また、“As if you didn’t know” についても、ever や already, about 句などを伴わない形が 12 件見つかり、同様に “As if you don’t know” も 12 件と同数確認された。この表現に関して、Fowler (1965) は規範文法の立場から直説法の don’t を使用すべきでないと述べていたが、現代英語の語法に詳しい『ウィズダム英和辞典』には直説法と仮定法が併記されており (“Why is that?” “As if you don’t [didn’t] know!”), 直説法が先に挙げられていることが注目される。

最後に次の例を見てみよう。

(20) Merriam Webster Dictionary says its official, google, the popular search engine is now part of the English language as a verb. As if I’m going to google you. (2006 SPOK: CNN\_LiveSat; COCA)

この例は、CNN のニュース番組で北朝鮮とイラクに関する深刻なニュースの合間に放送された、ウェブスター英語辞典に関する短いニュース項目である。Google の動詞用法が公式に認められたことを伝える場面で、動詞の使い方を紹介している。この表現が意味するのは、「あなたをググるわけがないでしょ」という皮肉や冗談を込めたものであり、相手が期待していることや話題にしていることを逆に否定し、軽いユーモアや皮肉を込めることがポイントである。このように否定の意味が込められているにもかかわらず、現在形が使われていることから、as if 単一節の感嘆文としての使用が進化している過程がうかがえる。この変化は、話し手がより軽いトーンで皮肉や感情を表現するため、仮定法の「非現実感」よりも直説法の「即時性」を選ぶ傾向が強くなっている現象と考えられる。

## 注

※本稿の執筆に際して、Laurel J. Brinton 先生（プリティッシュ・コロンビア大学）と Bill Crawford 先生（北アリゾナ大学）との議論が有益であった。また本研究に関してさまざまな学会や研究会でコメントを下された先生方にこの場を借りて感謝申し上げます。言うま

でもなく、本稿における不備や誤りはすべて筆者の責任である。なお、本研究は成城大学特別研究助成による研究成果の一部である。

- 1 as though と like にも以下のように同様の用法があるが、本稿では as if 単一節のみを扱う。
  - i) a. Yes, she's Muslim, but her family is from India, not Pakistan -- and moreover, she is three years, one month, and twenty-one days older than you. As though these were insurmountable barriers! (2015 *Iowa Review*; COCA)
  - b. "...He also lied and said he was Italian, when he was really Puerto Rican. Like I cared."  
(2019 <<https://thefrisky.com/the-15-hookups-we-sort-of-regret/>; iWeb)

2 以下の英文の訳出は筆者による。

- 3 筆者の調査によると、英語の様々な構文を記述した Jespersen (1940), Poutsma (1928), Curme (1931) などの伝統文法家の文法書には as if 単一節への言及がないことがわかった。ただし、彼らの時代にも as if 単一節構文は存在しており、筆者が収集した実例として 1920 年の次の例がある：

- i) Archer mentally shrugged his shoulders and turned the conversation back to books, where Winsett, if uncertain, was always interesting. Emigrate! As if a gentleman could abandon his own country! (E. Wharton, *The Age of Innocence*)

また、López-Couso and Méndez-Naya (2012), Brinton (2014), Inoue (2015) の調査によって、16 世紀には as if 単一節の例が存在していたことが確認されている。

- 4 彼らはまた (9a) の文は構造的に不完全であり、続く節が省略されていると述べている。ただし、彼らは省略されていない完全な構造として、(9a) の続きではない全く別の以下の文を挙げて説明している。

- i) As if this news wasn't bad enough, I found that the printer wasn't working either.

(この知らせだけでも十分に悪いのに、プリンターも動かないことがわかった。)

この as if 節は否定辞と enough を含む構文であり、as if 節に続く文で更に悪いことが起きることを暗示する談話標識としての機能を持っている。このタイプの as if 節は、(i) の例文のように、条件や比較を表さず、必ず文頭に置かれる特徴がある。この点から、Huddleston and Pullum は (9a) のように単独で使用されるこの種の as if 単一節を構造的に不完全であると考えているのではないかと考えられる。

## 参考文献

- Brinton, L. 2014. "The Extremes of Insubordination: Exclamatory as if!" *Journal of English Linguistics* 42. 93-113.
- Curme, G. 1931. *Syntax. A Grammar of the English Language. Volume. III*. Boston: D.C. Heath and Company.
- Fowler, H. W. 1965. *A Dictionary of Modern English Usage*. Second Edition. Revised by Sir Ernest Gowers. Oxford: Clarendon.
- Huddleston, R. and G. K. Pullum. 2002. *The Cambridge Grammar of the English Language*.



- Cambridge: Cambridge University Press.
- Inoue, T. 2015. "The Syntactic and Semantic Characteristics of Monoclausal *As if/As though* Constructions." ms. University of British Columbia/Seijo University.
- Jespersen, O. 1940. *A Modern English Grammar on Historical Principles. Part V*. Copenhagen: Munksgaard.
- López-Couso, M. and B. Méndez-Naya. 2012. "On Comparative Complementizers in English: Evidence from Historical Corpora." In N. Vázquez-González (ed.), *Creation and Use of English Corpora in Spain*, 309-333. Newcastle upon Tyne: Cambridge Scholars.
- Partridge, E. 1957. *Usage and Abusage: A Guide to Good English*. London: Hamish Hamilton.
- Poutsma, H. 1928. *A Grammar of Late Modern English. Part I. The Sentence First Half: The Elements of the Sentence*. Second Edition. Groningen: P. Noordhoff.
- Quirk, R., S. Greenbaum, G. Leech, and J. Svartvik. 1985. *A Comprehensive Grammar of the English Language*. London: Longman.
- Wood, F. T. 1969. *English Colloquial Idioms*. London: Macmillan.

## 英語辞典

- Longman Dictionary of Contemporary English*. Sixth Edition. 2014.
- Merriam-Webster Advanced LEARNER'S English Dictionary*. Revised Edition. 2016.
- Oxford Advanced Learner's Dictionary of Current English*. Ninth Edition, 2015.
- 『ウィズダム英和辞典』第4版, 2018年.

## コーパス

- BNC: *British National Corpus* <<https://www.english-corpora.org/bnc/>>
- COCA: *The Corpus of Contemporary American English* <<https://www.english-corpora.org/coca/>>
- iWeb: The 14 Billion Word Web Corpus <<https://www.english-corpora.org/iweb/>>

## 引用作品

- Atwood, M. 1985. *The Handmaid's Tale*. Toronto: McClelland & Stewart.
- Donnelly, J. 2003. *A Gathering Light*. London: Bloomsbury Publishing.
- Maugham, W. S. (1936). *Louise*. In *The Complete Stories of W. Somerset Maugham, Volume I* (1951, first ed.). Heinemann (1967 ed.). Project Gutenberg. [http://www.gutenberg.org/ebooks/\[1564\]](http://www.gutenberg.org/ebooks/[1564])
- Montgomery, L. M. 1921. *Rilla of Ingleside*. Toronto: Tundra Books.
- Munro, A. 2012. *Dear Life*. Toronto: Penguin.
- Wharton, E. 1920. *The Age of Innocence*. New York: D. Appleton & Company.